

※ 今週のアウトルック (3/28~4/1)

先週はドル売りからドル買戻しへと流れが変わり、ドル高、ユーロ、ポンド売りが進む結果となりました。

今週は週末に米国雇用統計を控え、動きづらい展開となりそうですが、NYダウなどがもう一段の上昇を見せた場合には、リスクオンムードが本格化する可能性はありそうです。

ただ、原油先物が再び下落トレンド入りの可能性を見せていることが気にかかります。

先週のドル円は、111円付近のサポートラインをブレイクすることに失敗し、その反動からドル買戻しの流れが強くなっています。

今週は週末に米国雇用統計を控えていることから、前半は動きづらい展開となりそうですが、雇用統計の結果が予想を上回る結果だった場合には、115円を超えるドル高も期待できるかもしれません。

ドル円の予想レンジは112円から116円です。

先週ユーロドルは、ベルギーのISのテロなどの影響も加わり、ユーロ売りの流れが強くなってきています。

今週は、1.1付近で下げ止まらなかった場合には、下落トレンド入りする可能性が強くなるように思います。

一方、ユーロ円もユーロドルのユーロ売りが本格化した場合には、再び125円割れとなる可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは124円から127円です。

ポンド円160円以上をキープできず、ポンド売りの流れが強くなっていますが、156円割れを目指すほどのポンド売りの圧力はまだ出てきていないようです。

ポンド円の予想レンジは156円から162円です。

今週は、週末の米国雇用統計の結果が、リスクオン始動を後押しするかどうか、大きな分かれ目となりそうですが、原油先物の動きも気になるところです。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。